



謹賀新年



幸手市商工会 青年部

幸手市商工会青年部通信
第10号(通算62号)
平成25年1月1日(火)発行
発行者 石塚 輝実
編集 総務委員会

新年部長あいさつ

新春を迎え、被災地の方々をはじめ皆様の御多幸をお祈り申し上げます。旧年中は、私達商工会青年部の運営・事業実施にあたり格別のご高配を賜りました関係各位の皆様方には厚く御礼申し上げます。

今年度も、青年部としての事業を担当して頂いている総務・研修・親睦委員会の皆様が、「人・街」「繋がり」「復興支援」「地域貢献」「仕事」それぞれを意識し、継続した事業として実施しながら新たな進展を求め、しっかりと各事業に取り組んでまいりました。一つ一つの積み重ねは「大変な事」ですが、その先に必ず「大きく変わる」きっかけとチャンスが待っていると信じています。

今年度も残り3か月程となりますが、青年部に吹く「新しい風」を大切に、私自身は「不易流行」の言葉を再認識し、青年部活動に励んでいきたいと思っています。

この街で育ち、今この時代に生きている意義・自覚を胸に、感謝と笑顔を忘れず今という明日を大切に育んでいきましょう。

青年部部长 (有)石塚設備 石塚 輝実



東北ボランティア活動



震災後、「自分に出来る事は何か?」青年部として出来る事は何か?」を考え、そして委員会でも話し合い、被災地ボランティア活動が始まりました。

震災から約3ヶ月後、青年部として初めてのボランティア活動は、宮城県山元町でした。ボランティア活動後、ボランティアセンターの方に言われた事は、「皆さんの地元に戻りましたら、今日見たこの現状を会社の仲間、友達、家族、沢山のの人に伝えて下さい。被災地では沢山のボランティアの方を必要としています!」と。そして、先日の宮城県南三陸町でのボランティア活動後にも、全く同じ事を言われました。

震災からもう少しで2年が経ちます。現状は復旧から復興に変わって来ていますが、まだまだ沢山のボランティアの方々の必要としています! 地元の方々は、ボランティア活動をしている人を見ると「自分も頑張らなければ」と、思う方も沢山居るそうです! 「自分に出来る事は何か?」ボランティア活動に行く事。現地の物を購入する事。周りの人に現状を話す事など沢山有ります。そして何より「被災地を忘れない事!」、それが一番大切な事だと思おう!

最後に、ボランティア活動計7回、合計参加人数75名。家庭、仕事でお忙しい中、青年部ボランティア活動に共に参加してくれた青年部の仲間へ感謝!
親睦副委員長 来集軒 金久保 浩一

おめでた情報

関口慎太郎さんに二女が誕生しましたので紹介します。

関口果愛(みのり)
10月11日12時10分誕生

明るく元気に育って欲しいなあ

研修委員 ふぐ割烹はす沼

関口 慎太郎



若き青年部のつづやき

11月29日(木)、『若き青年部員のつづやき』を行いました。

発表者の方々には特にお題も設けず、自分の仕事を自分なりに整理し、自分の言葉で発表して下さいとお願ひしただけでしたが、皆いつもの顔とは違い、仕事に対する考え、意気込みがひしひしと伝わる素晴らしい内容でした。聞いている方々からも活発な意見が出て、大変有意義な時間になったと思います。



(有)坂本塗装工業
坂本 俊介



Future Fox
榎島 孝夫



Hair Creation Versus
岩野 義久



レストラン プロローグ
渡邊 旬



(合)アートビルダー
宇津木 巧



和興工業
板谷 和之

今回の事業で、皆さんが今の自分の事、仕事の事など改めて考えるきっかけになればと思います。大勢のご参加ありがとうございました。

研修副委員長 (有)幸東自動車 伊藤 大輔

野球交流試合 対宮代戦

11月1日(木)、幸手市ひばりヶ丘球場にて宮代商工会青年部さんとの野球交流試合が行われました。



いやく野球って本当にいいもんですね！

総務副委員長 (有)伊東石材店 大瀧潤

街をきれいに 市内美化活動

12月15日の早朝6時30分から、幸手駅前を中心に美化活動が行われました。当日はまだ薄暗い中でしたが、参加した部員は黙々と作業をこなしていました。ちよつとゴミが減ってきたような気がします。



次回は1月に行く予定です、ご協力をお願いします。

研修副委員長

白石税務会計事務所 白石 一雄

2012県青連コラム

みなさんあけましておめでとうございます。今年も青年部活動への期待に心が躍りますが、飲みすぎ食べすぎ、家出過ぎには注意しましょう。

さて、本年4月の総会においては、いよいよ新体制での県理事、ブロック理事、各単会理事を中心に、活動が始まる訳です。先の中地区正副部長会議においても、各単会の新人事が着実に進んでいるようです。(次年度部長、無理やり聞いて申し訳ないです)。

私は、いろいろな部長や役員と話す機会があり、今必要とされる商工会青年部のリーダー像を、新年の心構えに考えてみました。

長に求められる事！
「伝える力、引っ張る力、優しく押せる力」これかと思いました。

次世代を担う私達は、次を考えて、考えて、考えて...、殻を破って伝える事が大切です。そして、伝わっても地域のリーダーとして、形に残る活動が出来なければ意味がありません。更に最後は長たるもの、ぐつとこらえて、ねぎらつて押しあげてあげることが、必要なのだと思いました。

これからの地域事業家には、必ず時代を見越した新しい何かが必要です。そのヒントは、各単会の中にたくさん転がっています。しかし、自分の単会にあるとは限らないのです。壁を越えて、多くの青年部員(若き事業家)、地域のリーダーと話しましょう。閉じこもつたら、可能性もそれでおしまいです。新年の希望の思いを込めて、要は自分の前向きな考え、行動次第という事です。

一步の革新を、実感できる1年にしませんか？
本年もよろしく願いいたします。

中地区長 (株)芦葉建設 芦葉 武尊

お知らせ

- 1月23日(水) 青年部大新年会2013
- 1月29日(火) 正副部長会議 in 菖蒲
- 2月15日(金) 愛の献血活動
- 2月17日(日) 18日(月) 県外視察研修旅行(宮城県)

We Love 幸手

青年部員募集!!

当青年部ではこの町と一緒に愛する仲間を募集しております

0480-43-3830

担当 西山

編集後記

新年明けましておめでとうございます。昨年は皆さんにとって、どんな1年でしたか？新しい年を迎え新規一転。今年の目標を立てて見てはいかがでしょうか？
ある先輩がこんな事を言っていました。

「役職は人をつくる」

組織の中で色々と皆さん悩みが有ると思います。どんな役職でも構いません。自分自身、任された事があつたら、全力で頑張つて頂きたいものです。それを見ていた後輩達が必ず誰かに伝えてくれると思います。

そう...あの言葉。
「伝えよう」思いを。
「感じよう」心で。
「楽しもう」仲間と。

今年もよろしく願い致します。

監査 (株)サエキ 佐伯 昌則